

ワークショップ(意見交換会)の趣旨・進め方

■趣旨

委員と職員が評価対象施策の実情等について共通理解を図り、実態に即した評価を行うとともに、**今後の改善に向けた取組を具体化することを目的**として、委員と職員の間でワークショップを行う。

■進め方

- ① 勉強会を通じてチームごとにテーマを設定(1つ~2つ)し、2チームに分かれて意見交換をする。
- ② 各チームでテーマに基づいて「行政がすべきこと」「市民・事業者ができること」「協働できること」を話し合い、中段に付箋を貼る。
- ③ ②の取組で障害となることが想定される場合は、その障害や克服方法などを話し合い、最下段に付箋を貼る。
- ④ 最後に、各チームの結果を報告する。

■その他

- ・チーム1は関谷会長、チーム2は野水副会長が進行役となる。
- ・付箋に書かれていない意見は記録として残らない。
- ・一つの付箋には、一つの意見を記載する。
- ・類似した意見は近くに貼っておくと、論点が分かりやすくなる。
- ・様々な意見を出して、今後の取組に活かすことが目的であるため、意見を一つにまとめることや、個々の意見に対して後日回答することは予定していない。

ワークショップイメージ

